

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

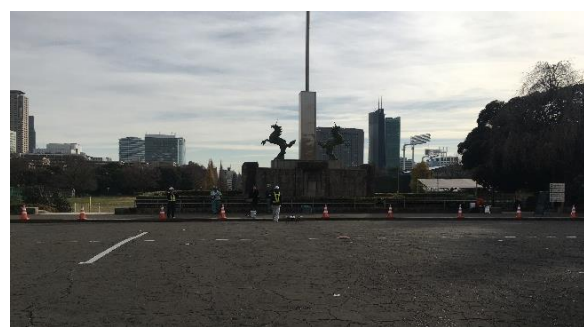
グリーン・コンサルタント、明治時代の土木遺産調査に AEROBO 測量 2.0 を採用 —人口密集地域のインフラメンテナンスに高精度画像解析を利用—

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）を活用した AEROBO®測量 2.0（AEROBO®（産業用日本製ドローン）、AEROBO®マーカー、AEROBO®クラウド（高速データ処理クラウドソフト）のパッケージサービス）が、グリーン・コンサルタント株式会社（東京都品川区、代表取締役：羽山高義、以下グリーン・コンサルタント）に採用されました。

グリーン・コンサルタントでは、道路、空港などのコンサルタント、設計、試験、調査を広く実施しています。これまで、土木遺産を始めとした、アスファルト舗装の現況確認には、工数をかけてスケッチを行い、紙を中心とした 2 次元管理をしていましたが、UAV を利用し 3 次元計測の導入を積極的に進め、業務の変革に努めています。詳細は、下記 URL をご参照ください。

<https://media.aerosense.co.jp/case-0037>

「人口密集地域の土木遺産も安全に高精度に調査」



AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社（www.aerosense.co.jp）

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: contactus@aerosense.co.jp